



西村証券

チーフストラテジスト
門司総一郎の

ウィークリーレポート

2021年
7月14日
発行

第97回

「日本株は反発へ」

～無観客決定が株価上昇のきっかけに～

初めに

先週末の日本株は大幅安、一方週明け月曜日は大幅高、火曜日にも大幅上昇と激しい動きを続けていますが、自分は引き続き日経平均は景気敏感株や資源株を中心に3万円をめざす展開を予想しています。今回は足元の株式市場の動きを解説しながら今後の日本株の見通しをお話します。

株価乱高下の訳

先週末の株価の下落の理由は東京五輪について無観客開催が決定したことです。一方月曜日から火曜日にかけての上昇の理由も無観客開催の決定です。下がったのも無観客上がったのも無観客ということであればツッコミの一つも入れたところですが、恐らくこれで間違っていないと思います。先週末の下げは東京五輪の経済効果に期待していた投資家の失望売りによるものと思います。経済効果がほぼなくなったことから株を売却し株価は下落しました。一方月曜日から火曜日にかけての上昇はコロナの感染拡大を警戒していた投資家の買いによるものと見ています。感染拡大のリスクが低減したと判断した訳です。余談になりますが同じ材料でもタイミングやその投資家のポジションによって好材料になったり悪材料になったりすることがあります。株式投資の際にはこうした点に注意することが大切です。ちなみに当レポートはこれまで東京五輪は株価にマイナス、無観客開催が望ましいと主張してきました。従って今回の政府の決定は日本株にプラスとなります。

経済・企業業績にも好材料

株価は暴落しましたが7月9日付け日本経済新聞には上昇してもおかしくないような明るい記事が並んでいます。「GDP コロナ前 年内回復」「街角景気 3ヵ月ぶり改善」「シニア消費 急回復」こうした報道は当レポートの予測に沿ったものであり日本株の上昇を期待させるものです。まだまだ好材料は続きます。4-6月期の決算発表が始まっていますが先陣を切った安川電機の決算は予想を大きく上回る好決算で株価も上昇しているようです。他社の決算も期待できると思いますがこれも今後の日本株上昇を見込む理由です。

西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES Co., Ltd.
京都市下京区四条通高倉西入立売西町65番地(本社)
TEL:075-221-9390(本店営業部)

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号
加入協会:日本証券業協会 主な事業:金融商品取引業
指定紛争解決機関:特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したのではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。書面上の株式市場見通し等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等のご遠慮ください。